



# もみじ新聞

# 10月

明け方はずいぶん涼しくなり、「秋」を感じるようになり、早いもので令和7年度もあと半年となりました。上半期は、本紙でも記載しましたように、多くの自然災害が印象に残ります。最近でも、台風の接近と秋雨前線をともなった短時間の記録的豪雨による浸水・突風被害、新型コロナ感染も三度と勢いを増し、全国の定点観測値で本県が一位になりました。災害の多かった9月でしたが、ふじ野園では18日に「敬老会」を開催いたしました。前年同様に1階の交流センターにお集まりいただき、令和7年度は20名のご入居者様が、節目のご年齢をお迎えになられました。慰問の方をお招きして舞踊を鑑賞され、記念の品もお受け取りいただき、賑やかな会となりました。

当月より下半期にはいりました。以前、干支である「巳年」の由来は「復活と再生」といった意味を持つこととお話しさせていただきました。これからも、天災や景気の動向など多方面で懸念もありますが、ご入居様が施設での生活を健やかに過ごしていただき、ご長寿のお祝いを迎えられることを心より願います。ご来園時は季節の設えもお楽しみください。



9/18日に敬老会が開かれました。慰問の方による舞踊に、一生懸命拍手を送りました！

日課の様子です！活動に参加し、体を動かしたりと、頑張ります！



## 行事予定

- ・防災訓練10/23(木)14時～
- ・生け花10/28(火)
- ・BDスイーツ10/29(水)

